

平成23年度事業計画

部 署	居宅介護支援 さつき荘在宅介護支援センター
項 目	内 容
運営方針・目的	<p>要支援者及び要介護者等の心身の特性を踏まえて、その有する能力に応じた日常生活を営む事が出来るよう配慮して、居宅介護サービス計画を作成し、その計画に基づく介護サービスが適性かつ円滑に提供されるようその進行を管理していく。</p> <p>又、事業の実施にあたっては、関係市町、各地域包括支援センター、地域の保健・医療福祉サービスとの連携を図り、要介護者等が良質なサービスを総合的に受けられるよう支援するものとする。</p> <p>更にセンター職員は、各種研修会等に積極的に参加し、資質の向上・研鑽に努めます。</p>
事業内容	<p>1) 本人若しくはそのご家族又は、地域包括支援センターより依頼のあった地域の要支援者（要介護者）高齢者の心身の状況等の実態を把握するアセスメント、サービス計画書作成、モニタリング、関係機関との調整を行なう。</p> <p>2) 市の公的保健福祉サービス、介護保険制度等の円滑な適用に資するため、要支援（介護）高齢者等及びその家族（原則として担当地域内のものに限る）に関する基本的事項・支援・サービス計画の内容及び実施状況、サービス利用意向、今後の課題等を記載した台帳（サービス基本台帳）の整備。</p> <p>3) 在宅介護に関するいろいろな心配ごとに電話相談・面接相談で応じます。</p> <p>4) 介護予防や生活上の心配事、悩みの相談に応じます。</p> <p>5) 公的福祉サービスを紹介し、利用申請の代行。</p>
23年度重点目標	<p>①職員の資質の向上</p> <p>個々の資質の向上の為、各種研修会には積極的に参加し、事業所内での勉強会等で、全ケアマネに報告し、インテーク技法、アセスメント技法、モニタリング、プランニングについて部署内研修を行い、スキルアップを図っていきます。又、今年度はスーパービジョンを展開し介護支援専門員個々の『気づき』を発見し、専門職としての資質向上のための専門的援助過程の習得に努めます。</p> <p>②危機管理の徹底と予防措置の教育</p> <p>事故を未然に防止する為、ヒヤリハットの分析及び、スキルアップ研修等に参加し個人の技術を高めます。又、車両を多く利用する為、交通事故に注意するよう徹底します。</p> <p>③利用者の満足向上の為、要望を把握し実践につなげていきます。</p> <p>介護支援専門員は、公正中立的立場で、利用者及び家族からの要望を聞きケアプランを作成します。又、モニタリングにおいて状況の確認、満足度を把握します。</p> <p>④費用効果分析の徹底</p> <p>経費の削減と、費用対効果を常に頭に置き、業務に当たります。</p>

